

プログラム

10:00	主催者挨拶	
10:10	講演1	クロネコヤマトの満足創造経営 公益財団法人ヤマト福祉財団 理事長 山内 雅喜
11:00	講演2	時流講座 「障がいのある人のディーセントワーク」 NPO法人日本障害者協議会 代表 藤井 克徳
11:50	休憩(70分)	
13:00	講演3	障がいのある方が 高品質を極めるために 社会福祉法人はらから福祉会 理事長 武田 元
13:40	講演4	お弁当・高齢者向け 配食サービスに夢を託して 社会福祉法人キャンパスの会 理事長 楠元 洋子
14:20	助成金 ガイダンス	
14:45	休憩(15分)	
15:00	実践報告	障がいのある人と働くこと 社会福祉法人亀岡福祉会 第三かめおか作業所 施設長 日下部 育子
	報告1	自分の思ういいはたらくば 一般社団法人おひさま いいはたらくばトボス 施設長 小林 綾子
15:30	シンポジウム	テーマ：人は自立して生活する ことで幸せを感じられる シンポジスト 武田 元 楠元 洋子 日下部 育子 小林 綾子 コーディネータ 藤井 克徳
	報告2	
16:30	終了	

会場へのアクセスマップ

9月25日(金) | 全社協・灘尾ホール(千代田区霞が関)



- ・東京メトロ丸ノ内線/千代田線/日比谷線「霞ヶ関駅」
A13番 出口より徒歩8分
- ・東京メトロ銀座線「虎ノ門駅」
11番出口、または5・6番出口より徒歩5分

参加登録方法

ヤマト福祉財団のホームページで参加登録をお願いします。折り返し受講票をお送りします。当日は受講票が必要となります。



ヤマト福祉財団 検索

参加登録画面は
こちらから

お問い合わせ

パワーアップフォーラム事務局(ヤマト福祉財団内)
電話:03-3248-0691 FAX:03-3542-5165

公益財団法人ヤマト福祉財団

〒104-0061
東京都中央区銀座2-12-18 ヤマト銀座ビル7F
メール:y.zaidan@yamatofukushizaidan.or.jp

2020年度 障がいの働く場
パワーアップフォーラム
「人は自立して生活することで幸せを感じられる」



開催概要

障がいの仕事づくりや働く場に関心のある方々の幅広いご参加をお待ちしています。

日時	9月25日(金)	参加費	無料
場所	全社協・灘尾ホール(千代田区霞が関)	定員	45名

- ・マスクの着用にご協力をお願いします。
- ・会場は、ソーシャルディスタンスに配慮したレイアウトとしています。
- ・受付での混雑を避けるため余裕をもってご来場願います。
- ・東京会場では、手話通訳を実施します。
- ・東京都の自粛要請により中止となる場合があります。

主催 公益財団法人ヤマト福祉財団
〒104-0061 東京都中央区銀座2-12-18 ヤマト銀座ビル7F

障がい者の働く場パワーアップフォーラム

「人は自立して生活することで幸せを感じられる」

新型コロナウイルスによる健康被害、休業や風評被害など多様な被害にみまわれた方々にお見舞いを申し上げます。

毎年、より幅広い参加者をむかえ、各地で実践報告を行う場として開催するパワーアップフォーラム。今年は、「人は自立して生活することで幸せを感じられる」をテーマに開催します。

障がい者の働く場がより高い賃金を目指すために必要なことは何か。食品製造や配食サービスを事例とし、品質や生産性の追求と福祉の関係について理解を深めていきます。高賃金を目指す事業所づくりに関心のある方々のご参加をお待ちしています。



講演1 クロネコヤマトの満足創造経営

公益財団法人ヤマト福祉財団 理事長／
ヤマトホールディングス株式会社 取締役会長

山内 雅喜

社会的インフラとしての宅急便ネットワークの高度化。お客さまの期待や社会のさまざまな課題に対してヤマトグループはどのように向き合ってきたのかお話しします。



講演2 時流講座 「障がいのある人のディーセントワーク」

NPO法人日本障害者協議会 代表／
日本障害フォーラム 副代表／きょうされん 専務理事

講師:藤井 克徳

障がいのある人の現在の働く場・暮らしに関する課題について「障害者権利条約」や「障害者差別解消法」などを踏まえ、障害分野の最新動向についてお話しいただきます。



講演3 障がいのある方が高品質を極めるために

社会福祉法人はらから福祉会 理事長／第3回ヤマト福祉財団賞受賞

講師:武田 元

はらから福祉会の袋とうふがテレビ番組の豆腐特集で取り上げられました。また、印度カレーのスパイスを販売する企業と共同開発したふると納税返礼品で地元へ貢献。障がいのある人でも最高品質の食品を提供できることが明らかになり、永年の努力が実を結びました。障がいのある人の働く場としてどのような努力があったのかお話しさせていただきます。



講演4 お弁当・高齢者向け配食サービスに夢を託して

社会福祉法人キャンパスの会 理事長／第13回ヤマト福祉財団小倉昌男賞受賞

講師:楠元 洋子

宮崎県都城市を拠点にお弁当・配食サービスとクリーニング事業を展開。毎日2000食以上を提供しています。そのノウハウを活かし、障がいのある人の働く場を増やしています。さらに、高齢者施設向けのデリバリーで、地域からも喜ばれるようになりました。また、ヤマト福祉財団が主催する「夢へのかけ橋実践塾」で配食サービス塾の塾長として他法人の塾生を指導しています。最新の大量調理方法など、障がいのある人の働く場として行っている工夫をお話しさせていただきます。



実践報告

障がいのある人と働くこと

社会福祉法人亀岡福祉会
第三かめおか作業所 施設長

報告者:日下部 育子

第三かめおか作業所は、開設当初より工賃向上のため、あられやボン菓子などの米菓子やクッキー・ケーキなどの洋菓子作りに取り組んできました。現在は「四季工房」として各地のバザーに出店するほか、農産物直売所などの販売店、企業の進物を受注するなど、経済の循環のなかにしっかり根を下ろすことができている。利用者の支援と経済活動の両立について報告させていただきます。



自分の思ういいはたらくば

一般社団法人おひさま
いいはたらくばトポス 施設長

報告者:小林 綾子

開業から満3年を迎える弁当屋トポスは一日500食を製造販売するまでになりました。毎月お客さまの期待に応えるように新メニューが登場し、トポスの魅力となっています。立ち上げから現在に至るまで、責任者として職員や障がいのあるメンバーをまとめてきた立場から、日替わり弁当の魅力や開業してみて分かったことを報告させていただきます。

